

# がる奥大和

特集



下市木工舎 市ichi

## イティブヴィレッジ構想

都市部とは異なる、地方でしかできない暮らし方や働き方が今注目されています。県では、南部・東部地域が「自分のライフスタイルに合う場所で暮らしたい」という人たちにとって、「これから住みたくなる、住み続けたくなる」地域となるよう取り組みを進めています。

「奥大和クリエイティブヴィレッジ構想」とは、場所を選ばず仕事ができる力を持っている人の、南部・東部地域への移住やダブルローカル（二地域居住）を支援し、地域に人と人とのつながり（コミュニティ）や、仕事を創出してもらうための取り組みです。

〈下市町〉

下市木工舎 市ichi

吉野杉を使った世界に通用する、魅力的な家具作りを目指し、下市町に家具職人を育てる工房が誕生しました。工房では、やすりを使わず、かん鉋で仕上げる工法に取り組みます。

下市木工舎 市ichiで製作された鉋仕上げの家具

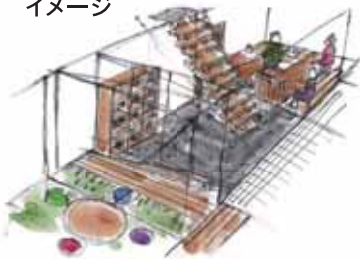


# つながる ひる



まもなくオープンするシェアオフィスの前で

シェアオフィス  
イメージ



チャレンジレストラン



## 奥大和クリエ

〈東吉野村〉

シェアオフィスの整備

東吉野村に3月オープン予定のシェアオフィス。店舗やカフェスペース、ミーティングスペース、オフィススペースなどが配置されます。人と人が「つながる」場所づくりに活用されます。

〈五條市〉

チャレンジレストラン

歴史を感じる街並みが今も残る、五條市の新町通りに、古民家を改修したチャレンジレストランが誕生します。レストランをやってみてみたい人が、お試してお店を開くことができます。



Kobo Trail 2014

# 訪れてもらう、体感してもらう

## イベントの開催

青年時代の弘法大師が歩いた、吉野山から高野山までの道を走る「Kobo Trail 2014」や、県と南部・東部地域の19市町村と団体が共同で、地域活性化イベント「なんゅう祭2014」を実施しました。

南部・東部地域に関心を持った人たちに、実際に訪れてもらうため、さまざまな取り組みを進めています。



なんゅう祭 2014

## 路線バス運賃キャッシュバックキャンペーン

路線バスを利用して南部・東部地域に訪れた宿泊者に対し、対象区間の路線バス運賃を全額キャッシュバックしています。帰りも復路チケットの提示により無料で対象区間の乗車が可能となる大変お得なキャンペーンを実施中です。

※参加宿泊施設、対象路線・運賃等、詳しくは県南部東部振興課HPで。



※イメージ

## キッチンカー

県でキッチンカーを導入し、南部・東部地域の食材の魅力を発信します。県内のオーナーシェフとの連携により、県庁前や県内外のイベントなどで地域食材を活用した「食」のプロモーションを実施します。



※キッチンカーイメージ

# 移り住んでもらう



奈良県・奥大和移住セミナー

## 移住セミナー

都市部からの移住を希望する人に向けて、南部・東部地域の移住者のライフスタイルを発信する「奈良県・奥大和移住セミナー」移住者トークセッションを県外で定期的に開催しています。

地方でしかできない暮らし方・働き方が注目されている今、移住者をゲストに迎え、体験談や移住のきっかけ、移住へのプロセス、移住後の暮らしなどを紹介しています。



移住相談ワンストップ窓口の担当者

## 移住相談ワンストップ窓口

南部・東部地域への移住を希望する人の相談窓口として、各市町村に移住相談ワンストップ窓口を設置しました。移住を希望する人が利用しやすいよう、移住の問い合わせ先を一本化し、奈良県移住サイト「奈良に暮らす」  
[www.okuyamato.pref.nara.jp/jiu/](http://www.okuyamato.pref.nara.jp/jiu/)で担当者を顔写真付きで紹介しています。

## 移住者の声

自然豊かなところで子育てをしたいと、東吉野村に引っ越してきました。  
 仕事場と家が同じ場所なので、時間を有意義に使うことができます。



大阪府堺市から東吉野村へ引っ越してきた菅野さん一家

## 知事から ひとつこと

県では、南部・東部の地域振興を目的とする「南部振興基本計画」「東部振興基本計画」を策定しました。市町村、地域住民、NPOなどの各種団体、企業等の多様な主体と連携・協働して、南部・東部地域を活性化させ、「頻繁に訪れてもらう地域になる」「住み続けられる地域になる」ことを目指し、取り組みを進めています。